

広報 まつのやま

1993 2月号 (No.204)



1・2の3！手荒い祝福を受けた村山一雄さん（湯本の婿投げ）



子供たちもお互いの顔にスミを塗りました（スミぬり）

△△△△ 今月号の話題 △△△△

- 婿投げ・スミぬり……………2
- 所得税の確定申告……………3
- 松之山中学校ボランティア活動報告
……………4～7
- 知っておきたい年金知識……………8
- 1月のフォトニュース……………10
- 集落探訪（天水越）……………12～13
- 公民館だより……………14

手荒い祝福！婿投げ・スミぬり

小正月の奇祭として全国的に有名な「婿投げ・スミぬり」が一月十五日、天水越と湯本で行われました。

午後一時三十分過ぎ、天水越

公会堂横に作られた寒の神が点火され、火勢が強まると同時に昨年結婚した佐藤正徳（照の屋）さんが雪の斜面に投げられました。

新婦の恵子さんは、転がり落ちてくる正徳さんの雪を払おうと下で待っていました。投げる勢いが弱かったのか正徳さん

は途中で止まってしまいました。湯本の婿投げは午後三時ごろ薬師堂の前で行われ、村山一雄（仙田屋）さんが思いっきり投げられました。

急斜面を転がり落ちてきた一雄さんは、新婦の高位さんから雪を払ってもらったり着物を直してもらっていました。

婿投げの後は会場を上湯寄りの高台に移し、寒の神とスミぬりがにぎやかに行われました。婿投げの大役を無事務めた村山さん夫妻によって寒の神に火

がつけられ、火勢が弱まってきたころ温泉組合長の「スミぬり開始」の合図がありました。

開始と同時にあちこちから悲鳴が聞こえ、警備のおまわりさんや観光客の顔が見る見るうちに真っ黒になりました。

取材できていた歌手の新沼謙治さんもスミぬりに参加し、顔ばかりか白い服も真っ黒にっていました。

五分後スミぬり会場は、お互いの顔を見て笑い合う人たちの声に包まれました。



若い衆から思いっきり投げられた佐藤正徳さん



新沼謙治さんも真っ黒になりました

おまわりさんも観光客もスミを塗られて大爆笑



集中的にスミを塗られた村山一雄・高位さん夫妻



所得税の確定申告

2月16日～3月15日

—— 橋や道 みんなの税で つくる町 ——

▽確定申告をしなければならぬ人

- 事業や不動産収入・年金収入などがある人で、平成四年中の所得金額が、各種所得控除の合計額を超えるとき
- 給与の年収が二五〇万円を超える人
- 給与や退職所得以外に二〇万円を超える所得がある場合
- 給与を二か所以上からもらっている人など

▽収支内訳書と総収入金額報告書

事業所得や不動産所得、山林所得のある人で、確定申告書を提出する人は、収支内訳書を添付しなければなりません。

また、確定申告をしなくてもよい人でも、これらの総収入金額の合計額が三、〇〇〇万円を超える場合は、総収入金額報告書を提出しなければなりません。

▽申告すると税金が還付される場合

- 住宅をローンなどで取得した場合
- 多額の医療費を支払った場合
- 災害や盗難にあった場合
- 年の途中で退職し、再就職していない場合
- 出稼ぎ先などで所得税を納めた場合

くわしいことは

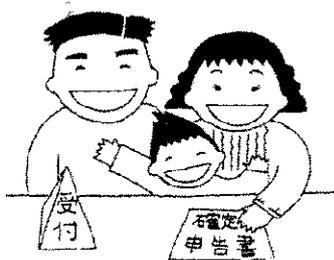
高田税務署（上越市西城町三）

☎〇二五五―二三一四―一七一

松之山町役場税務係

☎六一三―三一一 内線二六六

たは二七番にお尋ねください。



納税相談の日程

◎所得税の確定申告と還付申告

会場 役場 2階

2月16日(火)～25日(水)

午前9時～午後4時まで

※税務署または役場からの案内通知によりおいでください。

◎住民税(町県民税)の申告相談と受理

3月1日(月)～12日(金)

※例年どおり各地区・集落毎に行います。日程は後日お知らせします。

固定資産課税台帳縦覧のお知らせ

固定資産課税台帳は、固定資産の課税にあたって基本的な重要帳簿であるので、これを納税者に見てもらふ事によって、登録事項の正確性を確める制度で

す。今年縦覧期間は三月一日から二十二日まで、役場二階の税務係で行います。

土地現況課税について

今まで皆さんから申告していただいた土地については現況確認を終えましたが、来年度以降も現況を確認し現況課税を実施する予定です。あなたの所有地で、登記地目と現況が異なっている土地(農

地に限らず全地目)を申告してください。なお、申告書は役場税務係まで請求してください。申告は三月末日までにお願います。

松之山中学校ボランティア活動報告



ほくら園に行つて

一年B組 石井秀樹

ぼくは、ほくら園に二回行きました。

二回とも良い経験ができました。

一回目は折紙でかざり物を作り、ほくら園の皆さんにプレゼントしました。

ほくら園の職員の方から話しを聞き、ほくら園のことがわかりました。

帰りにほくら園の人が手をふってくれたので、二回目も行きたいなと思いました。

二回目は話しをしたり、車イスを押させてもらったり、食事のとき使う前かけをしてあげたりしました。

次に行くときは、雪おろしや食事運び、窓ふきなどをやりたいです。



ほくら園に行つて

一年B組 相沢信弘

ぼくは、ほくら園へ二回行きました。

一回目も二回目も緊張してしまつて、お年寄りとうまく話し

もできなかったです。一回目にほくら園へ行つたときは、全員がほくら園のパンフレットをもらいました。

その後、ほくら園の職員の方

から施設のことやいろいろなことを聞きました。

長い話しが終つて、次にほくら園の人たちに会うことになりました。

持ってきたプレゼントを渡し、少しあいさつをしました。そして、ほくら園の施設を見

二回目は花を持っていきましが緊張してしまい、やっぱりうまく話しをすることができませんでした。

今度行くことになったら、お年寄りと積極的に話しをしたり、緊張しないようにしたいです。

ほくら園を訪問して

三年A組 佐藤陽子



昨年、ボランティア活動でほくら園を訪問しました。

私のしたことは、ガラスふきという地味なものでした。

でも、お年寄りの方々がきれいなガラスの中で気持ち良く生活してくれたらと思ひ、手にも力が入りました。

そして、園内を見学しているとき、車イスで移動するお年寄

りの姿がありました。

私は車イスを押してあげようと思ひましたが、案内してくだ

さつた星野さんはこう言つたのです。

「おばあちゃん、がんばつてね」私はこの言葉に、はつとさせられました。

その人の全部を手伝つてあげるのが本当のボランティアなの

か、ボランティアとはその人の近くで見守つていて、いざというときに手をさしのべてあげる

ことが本当の意味ではないのか、と自分のなかで思ひました。

今回のほくら園への訪問は、本当のボランティアの意味を知るうえでとても良い体験でした。

また、ぜひ参加したいと思ひます。



車イスに乗っている人を食堂までつれてきました

松之山中学校ボランティア活動報告



ほくら園へ初めて行ってみて

一年B組 樋口美穂

折紙で作ったかざりを持って、初めてほくら園に行ってきました。

施設の方から説明をもらった後に、ほくら園の各部屋を見学しました。

思っていたよりも広いなあと感じました。

私は友達と、おばあさんが四人いる部屋のかざりを持っていききました。

初めは、はずかしくて何も話

せなかつたけど、少しずつ話せるようになりました。

話すきつけかけをつくるのに、かざりを手渡ししながらゆつくり話していききました。

学校のことを話しましたが、時間が短くて少し残念でした。

部屋を出ると、布をたんでいるおばあさんがいました。

大変そうだったので、手伝うことにしました。

最初は簡単そうに見えたけれ

ど、山積み置いてあった布は全然減りませんでした。

お年寄りにとっては大変そうでした。

ほくら園に行ってお年寄りと話しているうちに、お年寄りの気持ちが少しわかったような気がしました。

今度行く機会があれば、もう一度行ってみたいと思いました。

そして、今度はもっとたくさんお話したいと思っています。



ほくら園に行ってきた

一年A組 佐藤幸恵

昨年、ほくら園に窓ふきのボランティアに行ってきました。

また、夏には小国町へ三日間のボランティア活動に行ってきましたが、その時とまた違う感じがしました。

ほくら園では入園者の人と触れ合うことはなかったけれど、

ほくら園の中を案内していただき、入園者の姿が少し見れて良かったと思います。

時間があまりなく、窓ふきだけだったけれどもきちんとできたと、入園者が喜んでくれることをして良かったと思います。

またこのようなボランティア

活動があれば、数多くのボランティア活動に参加しようと思っています。

入園者と触れ合うことも大切だと思っているのでいろいろな体験を通して、ボランティアから少しでも多くのことを学びたいと思っています。



ほくら園へ行き

二年A組 竹内友里

先生に「ほくら園へ行ってボランティア活動をしないか」と言われ、私は友達が行くと言ったので「じゃあ、私も」という感じで参加しました。

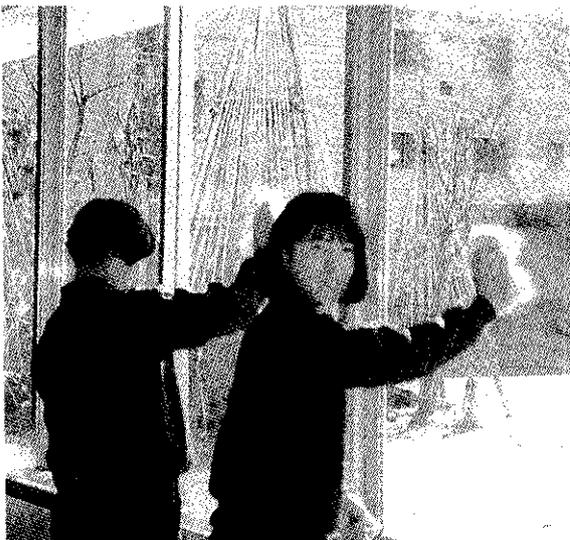
ほくら園へ着き、私たちは借りた清掃用具で窓ふきやはき掃除をしました。

いつも学校や家でやっていることと変わりがなく、これなら

私にもできるから、また来たいなあと思いました。

そして、今度来る時は友達が行くからではなく、自分から進んで来たいです。

清掃が終了施設の中を案内されて、いろいろな所に老人のために工夫がこらされてあったのには驚きました。



窓ふきを一生懸命しました

松之山中学校ボランティア活動報告



ボランティア活動

三年B組 小野塚真弓

私は以前からボランティア活動に興味がありました。が、ほくら園へ行くことに対して抵抗がありました。

実際施設に行った時も、顔がこわばっていることが自分でもわかりました。

私は以前お年寄りに対して失敗したことがあったので、「お年寄りに会ったらどうしよう」と不安がどんどん大きくなってきたのです。

昨年と今年、お年寄りとお年寄りとの機会がありました。

昨年はお年寄りの話し相手にもなれず、とまどったまま黙ってばかりいました。

お世話になったにもかかわらず、「ありがとう」の一言もいえずに帰って来たことが心残りでした。

今年も機会があり、今度はそはと思つて話し相手になりました。

話しかけられたら笑顔で答えるように心がけ、一回、二回と

回を重ねると、自分から話し相手になつてあげられるようになりました。

私ははじめてもうれしいことでした。

おばあちゃんも何でも話してくれるようになりました。

お年寄りはみんなやさしかったです。そのためか、私は以前以上に

ボランティア活動に興味を持つことができるようになりました。

今は、最初のような不安やとまどいはありません。

ボランティア活動ができる機会があつたら、また参加したいと思つています。

私の心を動かしてくれたお年寄りに感謝します。



寝たきりの人にもやさしく話しかけました



ほくら園に行つての感想

三年A組 津端幸子

十二月に、大島村にあるほくら園を訪問しました。

ほくら園に着いて、私達はまず施設についての話しを聞きま

ました。最初は緊張して何も話せませんでした。が、お年寄りの方からいろいろな話しをしてくれました。

私が聞いて一番驚いたことは、入所しているお年寄りの人数が多かったです。

現在ほくら園には、九十人のお年寄りがいるそうです。

大半の方は寝たきりということで、非常に驚きました。

十分くらい話しを聞き、次に二階の食堂に案内されました。

ちょうど夕食前だったので、そこには約四十人近くのお年寄りが椅子に座つて外を見ていたり、車椅子に乗つて食堂に来たりしていました。

こんなに多くのお年寄りの方を前にしたのは初めてだったので、何をしたらいいかわからなくて、ただただ見ているだけでした。

そして、二人一組ぐらいでお年寄りの近くに行つて話しをし

話しをしていくうちに緊張感がなくなり、なごやかな気持ちになりました。

あっという間に時間が過ぎ、私達は帰る時間になりました。

戻ろうとした瞬間、一人のおばあさんに腕をつかまれました。

そのおばあさんは私に、「元気でね。また来てね」と一言いってくれました。

そのおばあさんは、私達の姿が見えなくなるまで笑顔で手を振り続けてくれました。

私はほくら園へ行き、いろいろなことを学んだように思いました。

松之山中学校ボランティア活動報告



ほくら園に行つて

一年B組 小野塚茂雄

ほくら園には二回行ってきました。
二回目は花を持って行きました。

記念写真をとってから、おじいさんたちの食事の準備などを手伝ってきました。

最初は見ているだけで何もしなかつたけど、せっかくきたのだから一回くらい手伝っていいかなと思ひました。

車イスを移動させるのは、けっこう大変で苦労しました。

二回目は、あまりおじいさんたちと話ができず残念でした。できればもう一度行きたいし、一回目のときよりもっとたくさんプレゼント（折紙）を作りたいです。

次に行つたときは、もっとお年寄りの人たちと話をしてきたいです。



布をたたむ手伝いをしました



ボランティアに参加して

二年B組 福原由美子

私達は、ボランティア活動でほくら園に行ってきました。

私はほくら園に行くのが初めてだったので、前の日からすごく楽しみでした。

そして、「ほくら園というのはどんな所なのかなあ」と思っていました。

行ってみたらすごくきれいな

所で驚きました。

ほくら園では、みんな一生懸命窓をふきました。

窓ふきのあと、ほくら園の中を見せいただきました。

私達が行つた時はちょうどお風呂の時間だったので、ほとんどおじいさん・おばあさんに会うことができなくて悲しかった

けど、ほくら園に行けただけでとてもうれしかったです。

ほくら園の人に話を聞いたところ、松之山から十三人も入園しているということで私はとても驚きました。

またボランティア活動があったら、積極的に参加していきたいと思ひます。



ボランティア活動に参加して

三年B組 滝沢和美

私は以前からボランティアに参加できるチャンスを持っていたのですが、なかなか参加できずに今回初めて参加させていただきました。

不安と好奇心だけで参加したので、初めは思うように何もできず、あいさつが精一杯でした。そんななかで、お年寄りの方から話しかけられ、少しは気が

楽になりました。

その人は年もまだ若いのですが、何かで体が不自由になつてしまつた方でした。

自分の体がこんなになつてしまつたと、涙を流しながら話してくれました。

その時、私は幸せなんだと改めて実感しました。

今の私にできることは、また

ボランティア活動に参加し、ほんの少しでもお年寄りの支えになつてあげることです。

今回本当に参加できて、自分のためにも大きくプラスされたと思ひました。

とても勉強になり、よい経験でした。

知っておきたい年金知識

学生が就職して厚生年金に加入した場合

Q、三月に子供が大学を卒業し、厚生年金のある会社に就職することになりました。

国民年金には二十歳から加入していますが、何か手続きが必要でしょうか。

A、国民年金の被保険者は、次の三つの種別に分けられます。

- ◎第一号被保険者
自営業者や学生
- ◎第二号被保険者
厚生年金や共済組合の加入者
- ◎第三号被保険者
第二号被保険者の被扶養配偶者

あなたの子供さんの場合、現在は第一号被保険者ですが、就

職することによって第二号被保険者になることになります。

つまり、就職して厚生年金に加入しても国民年金の被保険者のままですから、資格期間は二十歳から引き続いていくこととなります。

なお、厚生年金に加入する手続きは就職先の会社の方が行いますが、国民年金については、種別変更の届け出を自分でしなければなりません。

就職しましたら、年金手帳と印鑑を持参のうえ、住民票のある市町村役場の国民年金窓口で忘れずに手続きをしてください。



子供が生まれたら、児童手当の認定請求を忘れずにしましょう

児童手当は三歳未満の子供を養育している人に支給されるもので、生活の安定と子供たちの健全な育成、資質の向上を目的につくられた制度です。

子供が生まれたら出生届と一緒に、児童手当の認定請求の手続きをしましょう。

認定後、申請した翌月分から支給されます。

ただし、認定に当たっては所得制限があります。

▼支給は第一子から

ところで、児童手当制度は平成四年一月に改正され、改正前とは支給対象や支給期間、支給金額が変わりましたので、その内容を詳しくみてみましょう。

まず、第二子以降だった支給対象が第一子からの支給になりました。

また、支給金額（月額）も改正後は第一子と第二子が五千円、第三子以降が一万円にそれぞれ引き上げられています。

ここでいう第一子とは、児童福祉法での児童、つまり十八歳

未満の子供を対象に数えます。

たとえば、十七歳の兄弟が一人いる場合の三歳未満児は第二子になります。

十八歳の兄弟が一人いる場合の三歳未満児は第一子となります。

さらに、改正前は小学校へ入学するまでだった支給期間が、改正後三歳未満となったことに

対して、段階的に支給期間を改定する経過措置が施されています。

▼児童手当現況届

さて、いざ児童手当が支給されるようになった場合、忘れてはならない手続きがあります。

毎年六月に提出する児童手当現況届がそれです。

これは、子供の養育状況を確認するためのもので、児童手当の支給を受けるすべての人が提出しなければなりません。

この届け出を怠ると、受給資格があつても六月以降、手当を受けられなくなりますので必ず提出しましょう。

また、次のような場合も手続き

が必要で

◎引越などで受給者または子供の住所が変わるとき

◎子供が増えるなどして、手当の額が増えるとき

◎手当の支給が変わるとき

とかく子供が生まれたときは、喜びいっぱいいろいろなことを忘れがちです。

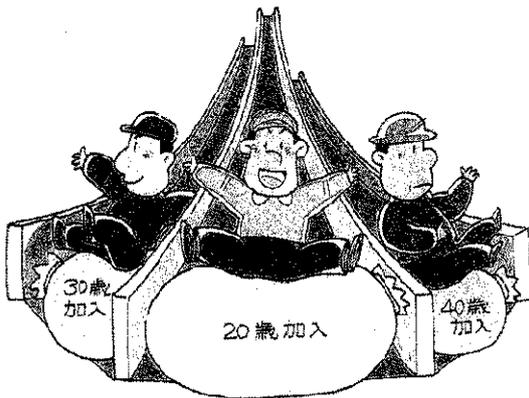
児童手当は、自動的に支給されるものではありませんので気をつけましょう。

くわしくは、役場の国民年金係（公務員の方は勤務先）にお問い合わせください。



農業者年金は 早く加入するほど有利です

年金額は保険料を納めた月数で決まります



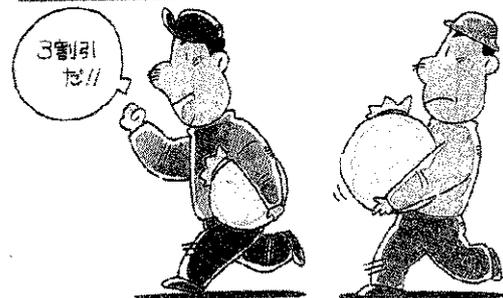
●農業者年金の年金額は、保険料納付月数に比例した額となりますので、加入期間が長いほど年金額は多くなります。

加入年齢	支払保険料総額	受取年金総額
20歳加入	1,639万円	9,836万円
30歳加入	1,496	7,377
40歳加入	1,217	4,918

- 注：① 昭和46年度生れの者の場合
 ② 保険料は、60歳になるまで納付
 ③ 年金額は、加算付経営移譲年金を65歳から80歳まで支給
 ④ 保険料、年金額とも年率2%（ただし平成3年度は3.1%）の物価上昇、年率4%の所得上昇を前提にした試算

●早く加入するほど、割引保険料の利用期間が長くなります。

35歳未満は割引保険料となります



●平成4年1月からは、加入者全員が特定保険料となりました。

途中で会社に勤めても農業者年金はもらえます



●いったん農年に加入したあと会社勤めをしても、会社勤務の期間のうち5年（農業に従事していることが必要）までは、年金をもらうのに必要な資格期間（20年）に含めることができました。

国民年金基金への 加入は慎重に

まだ農業者年金に加入していない後継者がもし国民年金基金に加入しても、50アール以上の農業経営を譲り受けたらその年金加入資格がなくなります。将来、経営移譲を受ける予定の方は、最初から農業者年金に入りましょう。

農業者年金に加入する資格がありながら、まだ加入手続をしていない皆さん、この機会に1日も早く加入手続をされることをおすすめいたします。

農業者年金についての詳しいことは、農業委員会（☎6-3131）または農協本所（☎6-2011）までお問い合わせください。

一喜一憂の大相撲初場所

国技館で行われた大相撲初場所は、曙の連続優勝で新しい横綱が誕生しましたが、町内の各場所でも横綱が誕生しました。

布川場所の千秋楽にはほとんどの力士が参加し、不本意な成績に終わった出世力士のユニークな土俵入りのあと、化粧回し姿がりりしい横綱の力強い土俵入りが披露されました。

町内の各場所でも横綱になられた方は次の皆さんです。

- ▼松里場所
東横綱 太陽桜昭一 九三点
(天水島 峰坂)
- ▼浦田場所
東横綱 美重羅美美智子 九五点(三桶 大前)
西横綱 薬師山新二郎 九〇点(新田 次郎兵)
- ▼水梨場所
横綱 向山喜良 九〇点
(水梨 橋詰)

- 西横綱 大前田一雄 九二点
(天水越 酢屋)
- ▼布川場所
東横綱 一心山一次 九四点
(中尾 田中)
- 西横綱 大平山勝平 九二点
(下蝦池 そりめ)



布川場所西横綱になった大平山勝平さんの土俵入り



鳥追いの伝統を受け継ぐ小谷の子供たち

2 小正月の伝統行事！鳥追い

一月十四日夜、小谷で鳥追いが行われました。

午後六時過ぎ、今年の鳥追い宿である相沢重美さん宅に集合した子供たちは、降り積る雪を気にせず鳥追いに出發しました。

拍子木を打つ子供を先頭に、「粟ん鳥、へん鳥、天竺まで立ち上げ、ホーイ、ホーイ」と鳥追い歌をうたいながら、集落内

の全戸をまわりました。

子供たちは玄関までくると、ひととき大きな声で鳥追い歌をうたい、家の人からたくさんのお菓子をもらいました。

もらったお菓子は子供たちだけでは持ちきれず、いっしょにまわったお父さんやお母さんも両手いっぱい持っていました。最後の一軒が終ると鳥追い宿

に戻り、もらったお菓子をうれしそうに分けていました。

小正月は農家の年取りといわれ、鳥追い、成木責め、モグラ追いなど田畑に関係した行事が多くあります。

成木責めやモグラ追いは自然消滅してしまいましたが、現在残っている鳥追いだけは後世まで伝わる良いですね。

新潟県農村アメニティ コンクールで優秀賞受賞

地域住民による農村アメニティ（居住快適性）の保全・形成活動が優れているとして、松之山町が平成四年度新潟県農村アメニティコンクールで優秀賞に選ばれました。

同コンクールは、国土庁主催の「農村地域における快適環境保全・形成活動表彰事業」に伴って行われ、今年で七回目です。コンクールには農地事務所から推薦された十二市町村が参加し、昨年七月県庁で行われた審査会で次の六町村が入賞しました。

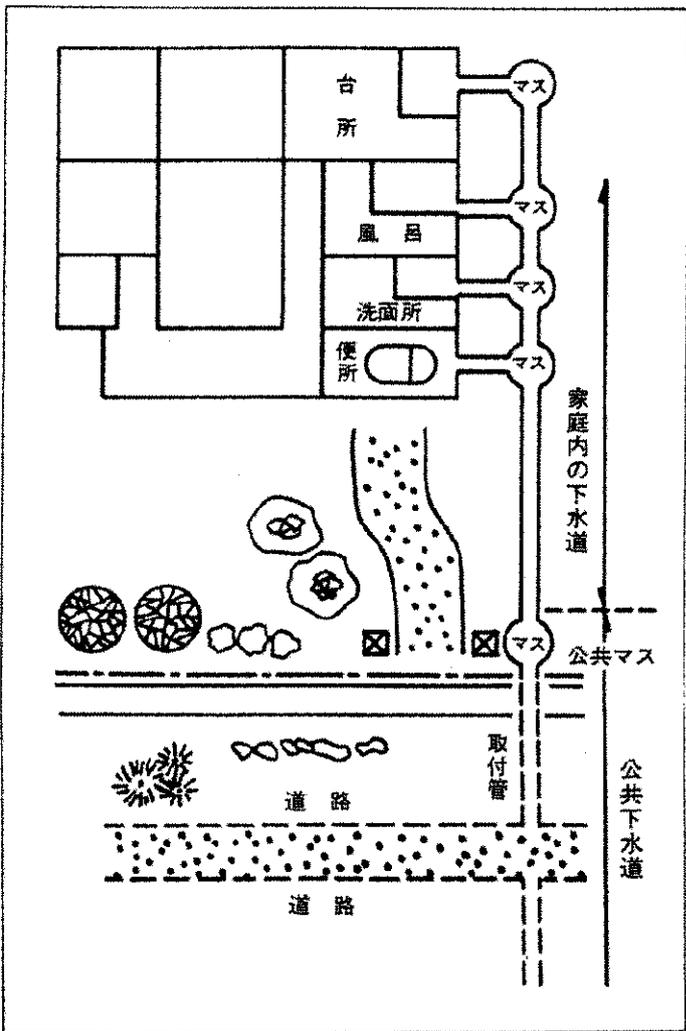
- ◎最優秀事例（国土庁長官賞）
高柳町
 - ◎優秀賞
松之山町・中里村・水原町・鹿瀬町・小木町
- 最優秀事例に選ばれた高柳町は、新潟県の代表として全国コンクールに推薦され、最高賞である国土庁長官賞を受賞しました。
- 表彰式は一月二十八日新潟市で行われ、入賞した町村はスライドで事例報告をしました。
- 松之山町の受賞理由は、「町内の美化運動（クリーン大作戦・ビューティフル運動）を積極的に行い、町をあげての伝統芸能の保存継承、地域間交流や国際交流にも努力しており、過疎・豪雪地域の範となる成果をあげている」です。



グリーンリース事業も農村アメニティに役立っています

おらが町の下水道Q&A

- 一、家庭内の下水道について、もう少し詳しく説明してください。
 - 二、公共マスとは何で、どこへ設置されますか。
 - 三、公共マス（汚水マス）の位置は誰が決めるのですか。
- ◎左の絵にもありますように、町で施工する公共マスから皆さんの家の台所、風呂場、便所などを結ぶ配管や、要所所につける汚水マス（内径三〇cm程度）などを各自の負担で設けていただくものです。
- ◎公共マスとは、各家庭からの配管と町の下水道本（全管の接合点につけるマスで、本来ならば公道（町道等）と皆さんの家の敷地との境より公道側に設置されますが、町では皆さんの経費が少しでも安くなるよう、また道路の交通安全の両面から、皆さんの家の敷地内に設置したいと考えています。
- ◎工事説明後に、皆さんの希望を聞いて決めます。くわしくは、役場の下水道係までお問い合わせください。



集落探訪

天水越

歴史と地名

越道川上流域に位置し、南は関田山脈を境に中魚沼郡津南町、長野県下水内郡栄村と接している。

古来より松之山郷と妻有・信濃を結ぶ交通の要所であり、国道四〇五号線が集落内を縦貫する。

地名は天水山にちなみ、いずれの土地に行くにしても、峠や山を越えなければならぬことから、天水越と呼称されたと考えられる。

なお、十六世紀初頭の古文書によれば、上杉家記録には「天水」、鎌倉管領九代記には「雨溝」、志駄文書には「あま見そ」と記されている。

永正四（一五〇七）年、越後守護上杉房能が守護代の長尾為景に追われて天水で自刃した。天和二（一六八二）年の検地による村高は二十八石一斗余、戸数十二戸、約二〇〇年後の明

治元（一八六八）年の村高は一〇石一斗余、戸数一二四戸となっている。

明治八年、室野校付属分校天水越校が十王堂に設置された。

明治二十二（一八八九）年の

町村制施行時には松里村に属し、同三十四年には松之山村、その後の合併や町村制施行により松之山町大字天水越となった。

昭和三十六年より開発された大蔵寺牧場・高原は、直峰松之山大地県立自然公園に属し、観光施設やスポーツ施設が整備されている。

また、町指定文化財として松亭神社所蔵の狛犬、不動堂所蔵の銅造地藏菩薩立像、管領塚、天水山麓のブナ原生林がある。

松亭神社と狛犬

松亭神社の創立年月は不明だが、十六世紀初頭の古文書に集落名があることから中世の創立と思われる。

祭神は大山昨命で、松亭神社

の祭神である布川姫命（奴奈川姫命）と異なっている。

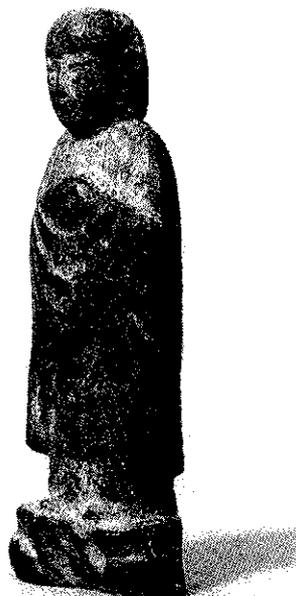
しかし、同名の神社でも祭神が異なっていたり、同一神社でも時代によって祭神が変化していることがある。

この原因は時勢によって変えさせられたり、あるいは時勢に順応して神社側から祭神を変えたからと思われる。

松亭神社の祭神が大山昨命になった理由は、今のところわからない。

町指定文化財に指定されている木造狛犬二体は桃山期の作であり、両手・両足は欠失している。

彫りの深いところに胡粉地や彩色のあとが残るが、擦傷等による損傷が進んでおり保存状態はあまり良くない。



背面に永禄9年の紀年銘が陰刻されている銅造地藏菩薩立像

口を開いた阿形の全長は三十 cm、最大幅は十六 cm、口を閉じた阿形の全長は三十七 cm、最大幅は十三 cmで、狛犬としては小ぶりで細長い。

不動堂と銅造地藏菩薩像

不動堂の創立年月は不明だが、不動明王を本尊とする密教系の寺院だったと思われる。

古くは天水越の集落内にあつたらしいが、いつのころか字滝ノ前に移された。

堂の前にあつた不動滝は山伏の水垢離修行の場であつたが、昭和五十二年八月の大雨及び地すべりのため不動滝は決壊した。

改修工事のため、堂と多数の石仏が大蔵寺高原の現在地に移動された。

堂に安置されている銅造地藏菩薩立像三体のうちの一体に、永禄九（一五六六）年の紀年銘が陰刻されている。

この一体は町指定文化財に指定され、耳の中ほどにバリが残っていることから、前後の割り型による一鑄製である。

一部に鍍金と緑青が残る。全長は十六 cm、最大幅は五 cmと小ぶりだが、衣紋などに単純化がみられ、かえってそれが巧みに全体としての調和を生み出している。

背面の刻字は次のとおり。
不不動明明王王ののふふせせきき志志ん
永禄九年七月吉日

管領塚と善光寺堂

永正四年八月、越後守護上杉房能は守護代の長尾為景に府中（上越市五智地区）を追われ、わずかの兵を率いて関東にいる兄の頼定（関東管領）のもとへ逃げようとした。

房能軍は各地で為景軍と戦い、天水越まで落ち延びてきたが、八月七日未刻（午後二時ごろ）、もうこれ以上逃げきれないと覚悟を決め自刃した。

自刃の地は上杉塚として江戸時代の絵図にも書かれ、塚のそばには房能らの菩提をとむらう善光寺堂があった。

善光寺堂では一月七日及び七月十三・十四日に盛大な供養会を行い、近郷近在より参詣する者が多かった。

なお、善光寺堂は明治七、八年ころの大雷で倒壊し再建されなかった。

管領塚(石碑)は大正四(一九一五)年九月、松之山村教育会・松里青年会等が中心となり、善光寺堂跡付近に建立された。

その後、松里小学校の校舎新築にともない三回移転している。

房能は越後守護であり関東管領ではなかったが、石碑建立当時の人たちが兄頼定の関東管領と混同して「管領塚」としたと思われる。

一般には関東管領の名称から管領塚と読まれるが、松之山では管領塚と言われている。

平成三年二月、町の史跡に指定された。

天水越神楽

天水越の神楽は江戸時代末期、旅の行者によって伝えられたというが、別に明治二十五年ころ

福原善二郎が他村で習い覚えて村に伝えたとも言われている。

その後、青年たちの手で毎年九月の彼岸の中日に盛大に行われたが、日中戦争・太平洋戦争の影響で途絶えてしまった。

近年若者たちの手によってよみがえり、秋祭りには勇壮な神楽が見られるようになった。

天水山麓の ブナ原生林

長野県と境を接する天水山と三方岳の山麓に広がる約五十haのブナ林で、平成三年二月に町指定の天然記念物となった。

太いものは直径約1m、林間には遊歩道が整備されている。

ブナ林は「緑のダム」とも言われ、保水力が大きく土壌の流失を防いでいる。

松之山の植生を代表するブナ林の保護は、後世に美しい自然を伝えるため益々重要になってくると思われる。

大蔵寺高原

大蔵寺高原の開発は昭和三十六年から始まり、同三十九年七月大蔵寺牧場がオープンした。現在の牧場面積は林間造成地を含めて六十haに及び、約六十



大正4年に建立された管領塚は、松里小学校の校舎新築にともない3回移転している

頭の牛が放牧されている。

昭和四十七年には、全国農業祭第十回草地コンテストで全国一位に輝いている。

昭和四十六年、町は大蔵寺高原を観光の拠点とする町総合計画を策定し、同四十八年四月には国から自然休養村事業の指定をうけた。

大蔵寺高原関係の事業は昭和五十三年から始まり、キャンプ場・駐車場・希望館が作られた。特に、昭和五十四年六月にオ

ープンした希望館は、大蔵寺高原を訪れる観光客の休憩施設として広く利用されている。

また、昭和五十七年から七か年計画でテニスコート・運動広場・ばーどがーでん・管理棟が作られ、大蔵寺高原は町を代表する観光地となった。

松里小学校

明治八(一八七五)年四月、室野校付属分校天水越校が十五堂を借りて開校した。

明治十七年、天水畠地内に独立校舎が新築されたが、教育制度が整備されるにしたがい就学児童が増加し教室が不足した。明治三十八年四月、宇池田内に新校舎が完成し教室不足は解消された。

しかし、池田地内は地すべり地帯で、昭和十年代に入ると地元から危険防止のため校舎移転の要望が出された。

昭和十六年七月から現校舎地の整地作業が始まったが、太平洋戦争の影響で人手不足や物資の不足が著しく、同十八年十二月ようやく校舎が完成した。

なお、現校舎は昭和五十年、体育館は同五十一年に完成した。

松里保育所

昭和三十六年、天水島公会堂に季節保育所が設置され、翌三十七年には天水越公会堂にも設置された。

昭和四十六年、旧松之山中学校校舎を利用して松里へき地保育所が設置され、天水越・天水島季節保育所は廃止された。

昭和五十年代に入ると常設保育所を望む声が多くなり、同五十四年一月松里常設保育所が現在地に開設された。

公民館 だより

公民館 番 3-2265

技道場作品展開催

昨年開催して好評だった技道場の作品展を今年も開催します。現代社会は、機械で大量生産された製品が市場にあふれ、手作りの良さを伝える製品がしたいに姿を消しています。昔前であれば、ワラ・スゲ工品や竹細工などほどの家庭でも作っていましたが、生活様式の変化にともない忘れ去られようとしています。今は作っていないが前は作っていた、人と少しちがった作り方をしている人など、どんな製品でも結構です。また、未完成の作品はそのまま

展示し、作りなどがわかるよう工夫したいと思います。心のこもった手作りの作品をお寄せください。

▼作品展示期間
三月十四日(日)～十九日(金)

▼会場
自然休養村センター

▼作品受付期間
三月八日(月)～十二日(金)

▼その他
作品は公民館までお届けください。なお、届けられない方は公民館までご連絡ください。作品は展示後返却いたします。

ファミリースキー教室

一回分の受講料で、三回のレッスンが受けられると好評なファミリースキー教室が、一月十七日・二十四日・三十一日の三日間開催され、お母さんにつれられた保育園児など十八名が参加しました。レベルに合わせて三班に分かれた参加者は、スキー学校講師から丁寧な指導を受けました。子供が中心の三班は、スキーに馴れるためスキーを付けて歩くことから始めました。最初はなかなか前へ進まず、バランスをくずして転ぶ子供も

いました。歩けるようになると、緩斜面を利用して短かい距離を滑りました。子供たちはスキーに馴れるにしましたが、長い距離を滑ったり急斜面に挑戦したりしていません。最終日にはお母さんといっしょにリフトへ乗り、転びながらも最後まで滑ってきました。来年もファミリースキー教室を開催しますので、初心者や初級者はぜひ参加してください。

16ミリ映写機操作技術講習会

生涯学習に必要な16ミリ映写機の操作技術講習会を開催します。ので、16ミリ映写機操作技術認定証を持っている方、認定証を持っていても操作に自信がない方は参加してください。なお、認定証を持っていない方については、講習会終了後、筆記試験と実技試験を実施し、合格された方には上越地区広域視聴覚教育協議会より、16ミリ映写機操作技術認定証が交付されます。

▼日時
三月五日(変更の場合有り) 午前九時三十分～午後四時三十分(講習のみの方は午前で終了します)

▼会場
自然休養村センター

▼講師
上越地区広域視聴覚教育協議会、高橋・志村先生

▼受講者の用意するもの
筆記用具・テキスト「16ミリ映写機の取り扱い」(四〇〇円、当日希望者に販売します)

▼申し込み先
公民館へ電話で申し込んでください。



お母さんといっしょにレッスンを受けてました

婦人会コーナー

エアロビクス教室再開

今年は大雪だとかいわれていたが、今のところ過ぎしやうな日が続いています。

雪おろしの回数も半年より少なく、運動不足気味の方が多いいのではないのでしょうか。

降雪の関係で休んでおりましたエアロビクス教室を三月から再開しますので、みなさん誘い合わせて参加してください。

普段使用しない筋肉も動かしますので、ストレッチや健康づくりが大変役立ちます。

▼期 日 三月四日より毎週木

曜日、午後七時三十分より約一時間位

▼場 所 松之山町自然休養村 センター

▼講 師 高橋トモ子さん
▼参加費 一人一、〇〇〇円

教育委員会コーナー

教育委員長に高波仁一郎さん

昨年十二月三十一日、福原一雄さんが教育委員長を辞任されました。

新しい教育委員長を決める教育委員会が一月五日開催され、高波仁一郎さんが委員長に、猪

俣二さんが委員長職務代理者に選ばれました。

高波さんは長年教員として活躍され、昭和五十六年十月から教育委員、同六十一年十月からは委員長職務代理者を勤めてきました。

なお、福原さんの辞任により教育委員が一名欠員となりましたが、町では三月末までに新しい教育委員を任命する予定です。



高波仁一郎さん

安高松之山分校英語俳句作品

◎Cold winter mornig
Surprised to find snow falling
All the world is white

冬の朝 起きてびっくり 銀世界
1年 高橋茂雄グループ

◎It snows here and there
The snow lies on the mountain
It's a lovely scene

雪が降る 山美しく 雪ぼうし
1年 田辺慎二グループ

◎Hot and humid night
Feet were bitten by mosquito
Itchy very much

暑い夜 蚊に食われたよ 足かゆい
1年 福原正樹グループ

◎It is winter now
I am waiting for spring time
Watching lots of snow

今は冬 積る雪見て 春を待つ
3年 高沢雄基グループ

◎Oh, you shining snow
It's a lovely day today
Dazzling brilliant

光る雪 今日は快晴 まぶしいな
3年 村山 晃グループ

◎Every white snowflake
Dropping lightly onto ground
Very soft and slow

白い雪 ふわりふわりと 舞い落ちる
3年 滝沢千恵グループ

◎On a sunny day
Snow is looking like diamond
We smile and happy

晴れて雪 ダイアミみたいに きれいだな
3年 佐藤奈津美グループ

(作品は4人1組で作成したので、代表者名を掲載しました。)

お知らせ

県立松代病院で慢性疾患教室開催

糖尿病・高血圧・高脂血症・

肥満などに悩んでいる方、病気に
ついてもう少し知りたいと思
っている方など、どなたでも参
加できます。

▼場 所
県立松代病院 三階会議室

▼指導内容
①病気に ついて 近医師
②食事について 清水栄養士
③生活・運動療法について 山賀・中村看護婦
④薬について 珊瑚薬剤師

▼日 時・テーマ
○二月二十五日
午後一時～四時

「糖尿病について」

○三月四日、午後一時～四時

「高血圧・高脂血症について」

料金は無料です。

県立松代病院 内科外来へ
(☎七二一〇〇)

国の教育ローンをご利用ください

▼融資額

学生・生徒一人につき一五〇
万円以内

▼使いみち

入学時の費用や在学中の費用
(授業料・下宿代・通学費など)
▼利用できる方

大学・短大・高校・高専・専
修学校・各種学校・予備校など
に入学・在学される学生・生徒
の保護者

▼利率

○二月二十八日まで 五・七％
○三月一日から 五・二％

▼返済期間

大学・高専などは六年以内、
高校・短大・専修学校などは五
年以内

くわしくは、国民金融公庫高
田支店へお問い合わせください。
☎〇二五五―二四―二三四〇



短歌

ニッポニア・ニッポンの名の朱鷺哀れ

絶滅の日を待つばかりとは

冠雪の苗場の山は傾ける

夕日を浴びていよよ眩しく

寝不足を気にしつ夜半を愛読の

書に耽り居り夜の白むまで

松之山 丘山 司郎 (高校)

増投げて転がり落ちる雪斜面

寄りし新妻やさしく起す

法螺貝の鳴るやスミぬり始まりて

真つ黒顔がドンドを囲む

新雪をまといし木々の雪化粧

朝日をあびて光りががやく

曾根 佐藤 仁 (沢)

川柳

見送った面影が心の駅にある

麻屋は雪の重石に委かす過疎

報道の規制一氣に堰を切り

黒倉 草村 正孝 (一枚田)

俳句

男性の平均寿命寝正月

舌ガンを患ふ友の寝正月

万両は花屋の奥の棚の下

天水越 佐藤 高歩 (上内屋)

いこいの場老駢の手を叩き

いこいの場転げるほどに初笑

いこいの場春待つ老の声はずみ

坂下 福原秋静子 (せぎ)

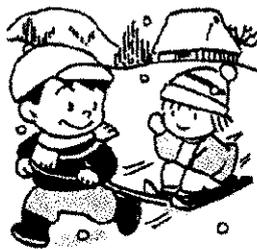
(中央病院病室よりの句)

風花の窓に流れて車椅子

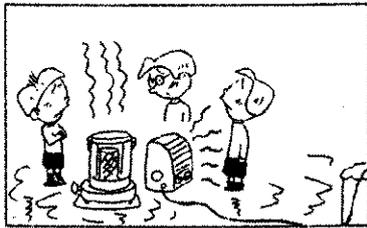
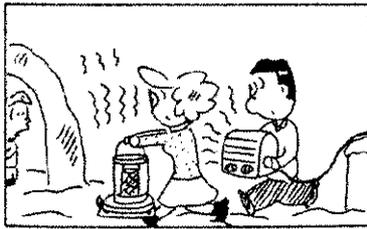
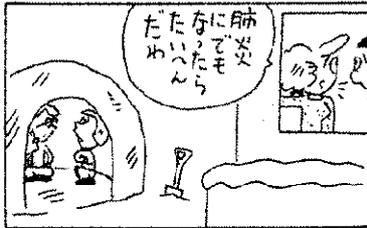
夜三時目覚めて冬の雨滴聞く

朝焼に裸木の枝のくつきりと

豊田 高沢 哲山 (藤助)



◎多くの方のご寄稿をお待ちしています。
なお、難解な漢字及び読み方には必ずふりがなを付けてください。



4月1日より町の行政機関は土曜日も休みとなります

4月1日より、郡内一斉に役場の完全週休2日制が実施されます。これにより、役場の窓口は全土曜日が閉庁となり、診療所は休診となります。保育所は今までもおり土曜日も開所します。くわしくは、3月号でお知らせします。

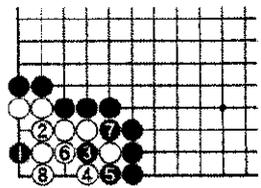
当選番号を確認してください

お年玉つき年賀ハガキ・切手

- ▶ 1等 (旅行券・AVテレビ・羽毛掛け布団の中から1点)
A・B組共通 834087・993934
- ▶ 2等 (腕時計・電子システム手帳・CDラジカセ・旅行用バッグ・モーニングセットの中から1点)
A・B組共通 013063・092294・100197・215046・994764
- ▶ 3等 (ふるさと小包)
A・B組共通 (下5けた)
06399・11207・23262・86634・94294・95974
- ▶ 4等 (ふるさと切手シートアルバム)
A・B組共通 (下3けた)
072・357・405
- ▶ 5等 (お年玉切手シート)
A・B組共通 (下2けた)
19・36・65
- ▶ お年玉賞品のお渡し期間 平成5年1月18日から7月19日まで。

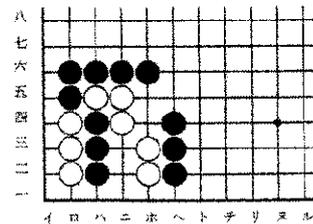
詰碁

黒1のツケが、白の眼形を限定し、コウに導く手筋です。もちろんウツテガエシねらいで、白2の受けはやむをえません。そこで黒3のツケが続く手筋、白4以下8までのコウにするのが正解です。



正解者
久保田光栄 (天水島)
高沢 哲治 (豊田)

1月号の答え



黒先白死 (1手だけ)

詰碁の解答を募集しています。2月26日までにハガキなどで広報担当まで正解者には粗品を進呈

有段をめざして

土曜閉庁
 2月13日・27日
 3月13日・27日
 ※出生・死亡・婚姻の届はできます

戸籍の窓

あめでた(出生) (生年月日)
 羽花ちゃん 村山祐一・貴美さんの三女
 観音寺(金田屋) 4・12・29
 草ちゃん 相沢恵一・節子さんの二男
 松之山(尾張屋) 4・12・30

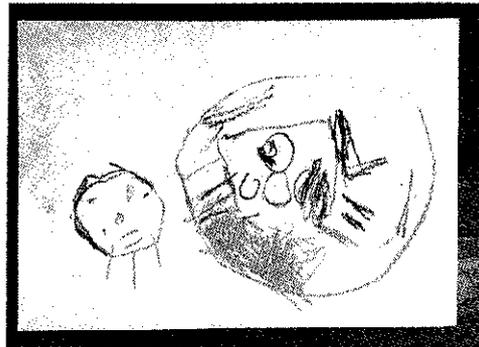
おくやみ(死亡) (死亡年月日)
 高橋万三さん 62歳
 橋詰(久ぜん) 5・1・21
 福原孝二さん 49歳
 天水越(大下) 5・1・25
 高橋広八さん 74歳
 中尾(林) 5・1・27
 大見嘉雄さん 77歳
 湯山(がに沢) 5・1・29

※1月1日から31日までの届出分です。

ぼくの絵 わたしの絵 浦田保育所



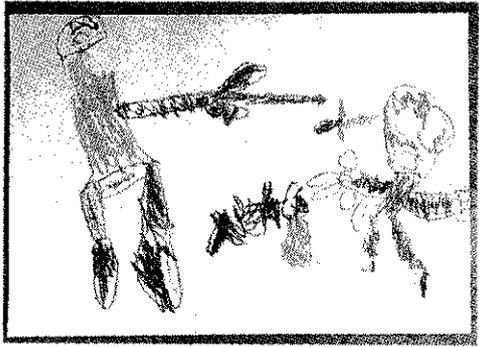
りす組
 むらやまゆかさん
 (満之島 村山)



おかあさんがせんたくをしているところ



りす組
 まるやまかずひとくん
 (上之山 林)



おとうさんが刀をもって、ぼくがてっぽうをもって、たたかいごっこをしているところ

- ▼2月11日(3月10日)の予定
- 12日 社会福祉協議会
- 13日 越後松之山豪雪塾 (14日まで・浦田地区)
- 16日 選挙管理委員会 納税相談始まる (所得税の確定申告)
- 17日 水田農業確立対策推進協議会
- 28日 各地区雪上運動会
- 8日 議会定例会(11日まで)
- 10日 県立高校入学試験日
- 10日 松之山中学校卒業式

- ▼1月のできごと
- 2日 スキー場モチつき大会
- 4日 官庁仕事始め
- 7日 選挙管理委員会
- 11日 いこいの場始まる (各地区・集落ごとに実施)
- 15日 婿投げ・スミぬり
- 17日 フアミリースキー教室 (24日・31日も有)
- 27日 農業委員会総会
- 28日 国保運営協議会 民生委員協議会



二月一日の人口
 総人口/三、六四六(一)
 男/一、七八八(▲)
 女/一、八五八(●)
 世帯数/一、四二二(○)
 (一)内は一月一日との比較
 ▲は減
 広報まつのやま二月号
 平成五年二月十日発行
 発行/新潟県松之山町
 編集/総務課
 ☎三五一六一三三三

編集後記
 一月末から冬の気圧配置が強くなり、積雪も2mを超えました。
 暖冬少雪でコース作りができなかった、松之山スキー競技大会のクロスカントリーコースも、大会一週間前によく目処がたちました。
 近年続いている少雪傾向は、地球の温暖化現象の影響かもしれません。このまま温暖化が進むと環境が変化し、日本などが位置する中緯度の国々は砂漠地帯になるそうです。
 一人ひとりが環境問題に感心を持ち、できることから改善していくことが必要かもしれませんね。
 佐藤